

■処置・治療 身体抑制 [図表17]

	平成20年度調査							
	医療区分1 (n=361)		医療区分2 (n=385)		医療区分3 (n=51)		全体 (n=797)	
身体抑制をした	37	10.2%	99	25.7%	13	25.5%	149	18.7%
身体抑制をしなかった	305	84.5%	257	66.8%	36	70.6%	598	75.0%
無回答	361	100.0%	385	100.0%	51	100.0%	797	100.0%
全体	496	100.0%	961	100.0%	479	100.0%	1,936	100.0%

※「身体抑制をした」の定義は下記のとおり。

「a. 四肢の抑制」「b. 体幹部の抑制」「c. ベッドを柵（サイドレール）で囲む」「d. 介護衣（つなぎ服）の着用」「e. 車いすや椅子から立ち上がれないようにする（抑制のための腰ベルトや立ち上がれない椅子の使用）」「f. ミトンの使用（手指の機能抑制）」「g. 居室等への隔離（患者の意思による出入りの制限）」のいずれかに「1. 毎日実施しなかった」または「2. 毎日実施した」と回答

「身体抑制をしなかった」の定義は下記のとおり。

「a. 四肢の抑制」「b. 体幹部の抑制」「c. ベッドを柵（サイドレール）で囲む」「d. 介護衣（つなぎ服）の着用」「e. 車いすや椅子から立ち上がれないようにする（抑制のための腰ベルトや立ち上がれない椅子の使用）」「f. ミトンの使用（手指の機能抑制）」「g. 居室等への隔離（患者の意思による出入りの制限）」のすべてに「0. 実施しなかった」と回答